



地域自立支援協議会

専門部会 合同研修会

始良市

令和3年度
令和4年2月25日

「地域共生社会」について。障がいのあるご本人・ご家族を支える地域社会の在り方で支援者の果たす役割が今、問われています。しかし、壮大なイメージが先行し、支援者一人ひとりが何をすべきなのか、つかみにくいところでもあります。今回、地域共生社会の概要や地域生活支援拠点等について学び、始良市や支援の現場では何ができるのかについて考える研修を開催しました。

研修内容：講話・対談・グループワーク

演題：地域共生社会を目指して～地域生活支援拠点等について～

講師：鹿児島県社会福祉協議会 生活支援部 副部長
池下 真也 氏

研修会参加者

- ・相談支援機関
- ・就労支援機関
- ・医療機関
- ・療育機関
- ・教育機関
- ・行政機関 等

合計 43 機関
54 名



- 地域共生社会とは
- 地域生活支援拠点等のイメージ
- 身近に取り組みそうなことを考える



研修会に対するアンケートには・・・

- ・地域共生社会を目指すうえで、地域の方々につながる支援を模索していきたい。
- ・地域を知り、縦の枠で考えず柔軟に支援していくことが大切だと思った。
- ・まずは明日からでも出来ることを実行に移すことが大切だと感じた。
- ・日ごろから顔をつなげていおくことで、相談しやすく、支援の輪が広がると感じた。
- ・講演を聞いて終わりではなく、グループワークを行うことでそれぞれの思いを共有でき、今後の地域共生社会のつながりになった。

等多くのご意見、ご感想をいただきました。

(アンケート回収 31 名)



始良市自立支援協議会専門部会合同研修会

「地域共生社会を目指して」 地域生活支援拠点等について

令和4年2月25日 14:00～16:30



社会福祉法人 鹿児島県社会福祉協議会
池下 真也

